

栃木県立学校統合型校務支援システム整備業務 仕様書

栃木県教育委員会

令和2（2020）年7月

目 次

1	業務の名称	1
2	目的	1
3	仕様書について	1
4	納入場所	1
5	納入期日	1
6	契約期間	1
7	業務の概要	1
8	校務事務環境の概要	1
9	提案を依頼するシステムの概要	2
10	提案を依頼する主たる仕様	2
11	見積条件等	4
12	その他	4

1 業務の名称

栃木県立学校統合型校務支援システム整備業務

2 目的

栃木県のすべての県立学校の成績処理及び学籍管理等の校務処理及び校務事務のシステム化及び統一を行う。システム化及び今まで学校ごとに行われていた校務処理を県内県立高全てにおいて統一し運用することにより、校務・事務の効率化、教職員の校務事務の負担軽減、教員の授業時間や生徒と向き合う時間を確保し指導力の向上を図ることを目的とする。

3 仕様書について

本仕様書は、本業務について行われるプロポーザル方式による調達のための仕様書で、技術提案書提出依頼書（以下「提案依頼書」という。）の概要である。

4 納入場所

栃木県立学校、県教育委員会事務局及び県総合教育センター

県立中学校：3校

県立高等学校：61校（全日制53校、定時制2校、全定並置6校）

県立特別支援学校：15校1分校2分教室

5 納入期日

令和2（2020）年12月31日（木）

6 契約期間

令和3（2021）年1月1日から令和7（2025）年12月31日まで

なお、この契約は、地方自治法（昭和22年法律第67号）第234条の3に規定する長期継続契約として実施する。そのため、契約に当たっては、県の各年度予算において当該契約に係る経費が減額又は削除されたときに契約を変更又は解除することがある。

7 業務の概要

システム全体の設計、運用に必要な環境構築、システム機能要件の設計構築、既存データの移行、導入研修、稼働後の運用保守

8 校務事務環境の概要

(1) 基礎データ

① 校務システム利用想定PC台数：校務用PC/教職員利用

合計：約4,500台（OS：Windows10）

② アカウント数：約5,000 ※教職員のみ AD管理（ADFS/Office365連携）

③ 通信回線

ア 県庁：1Gbps ベストエフォート

イ 総合教育センター及び各県立学校：1Gbps ベストエフォート

ウ インターネット回線：1Gbps ベストエフォート

④ 提供サービス及びアプリケーション

ア インターネットメール

Office365 for Education A1 利用 スпам/ウイルス対策利用

アカウント数：約 5,000 (ADFS 連携) ※クラウドサービス

イ グループウェア

Office365 for Education A1 利用 SharePoint にて専用システムを構築して利用

※クラウドサービス

(2) 既存ネットワークイメージ

別紙参照

9 提案を依頼するシステムの概要

以下の要件を満たすシステムを導入構築すること。

なお、提供されるクラウド基盤等に際しては、6年後においても以下の要件を満たす十分な性能、機能を有するものとする。

(1) 統合型校務支援システムの整備・環境の構築

- ① 運用基盤となるクラウド基盤の整備構築
- ② 校務支援システムの構築、準備
- ③ 既存校務システム、それに類似するシステムを利用している学校の既存データの移行
- ④ 稼働前研修

(2) 保守サービス

- ① システム・クラウド基盤環境の運用保守
- ② 新学習指導要領等の変更に対する対応
- ③ 学校再編に伴う統廃合への対応
- ④ 稼働後の操作等に対するヘルプデスク
- ⑤ 稼働後の研修、操作運用支援

10 提案を依頼する主たる仕様

詳細な技術機能要件等については、参加資格審査の1次審査通過業者に対し、技術提案書依頼書及びそれに付属する資料を掲示する。

(1) 統合型校務支援システムの導入

①システム運用形態

- ア 本システムは、県立学校と県教育委員会及び関連する出先機関から WEB ブラウザを利用して教職員が利用できる Web アプリケーション方式で構築すること。
- イ 校務支援システムを運用するサーバ機器等については、以下の 2 点について提案すること
 - (ア)クラウド上にサーバを構築する場合
 - (イ)県庁舎サーバ室にサーバを構築する場合

②システムの利用の対象校及び利用者

- ア 利用対象は、令和 2 年度においては、栃木県内の県立学校（県立中学校 3 校、高校 61 校、特別支援 16 校）を対象とし開始する。利用する対象校については、学校再整備に伴い変動することがある。その場合の再編成に伴うデータの統合などに対しても対応をすること。
- イ 利用者は、アに属する県立学校職員（以下「利用者」）であり、利用者は栃木県学校間情報ネットワーク（以下「おおりネット」）の校務セグメントに接続された校務用端末を利用し、本システムを利用する。

③ 基本要件

- ア 利用する校務端末へのインストールが不要であり、WEB ブラウザで利用可能なこと。（IE、chrome、Edge）
- イ (ア)クラウド上にサーバを構築する場合は、クラウド若しくはデータセンターにサーバを設置するハウジング型で集中管理できる環境を提供すること
 - (イ)県庁舎サーバ室にサーバを構築する場合、オンプレミスで集中管理できる環境を提供すること
- ウ 栃木県立中学校、高等学校（普通科、総合学科、専門学科、全日制、定時制、通信制）の各科目及び学年制・単位制、特別支援学校に対応したシステムを提供すること
- エ 利用にあたり接続数に制限がなく利用できること
- オ 利用者数に制限がないこと。利用者数が今後増えた場合でもライセンス費用や作業等が追加で発生しないこと
- カ 教育委員会に対し、学校のデータを集計・報告できる機能を有していること
- キ 勤退管理ができる機能を有していること
- ク 学校長、管理者ごとに利用・情報の閲覧権限が設定できること
- ケ 利用者の操作履歴が記録できること
- コ システム利用時の通信においては、暗号化などによりセキュアな通信が確保されていること
- サ 導入にあたり既存の校務データ等の移行を行うこと
- シ 導入時に管理者向け及び一般教職員を対象とした稼働前研修をそれぞれ行うこと

(2) 保守サービス

- ア システムの障害に備えた運用監視及び障害対策を行うこと
- イ 校務支援システムのプログラム及びシステムの維持管理を行うこと
- ウ 各学校からの操作や運用に対する問い合わせに対して、電話によるヘルプデスクを開設すること

- エ 文科省などからの指示により改定等に対するシステムの対応を行うこと
- オ 必要に応じログの開示などを行うこと

11 見積条件等

導入費用、保守運用費用を分けて見積もること。契約については、受託者の提案に係る機器賃貸借契約、保守契約を予定している。

また、可能な限り各月の支払いを均等にとし、月額を支払額が分かるよう記載すること。

(1) 導入費用

ハードウェア（必要な場合）、ソフトウェア（ライセンス）、セットアップ、研修等に係る費用（発生する物のみ）、クラウドサービス等における初期費用など、その他システム導入に関し必要となる一切の費用を見積もること。またライセンスやハードウェア保守などがある場合は5年分の費用を見ること、この導入費用の支払いに関しては、提案リース会社等との5年間の賃貸借契約とする。

なお、見積書については、(ア)クラウド上にサーバを構築する場合、(イ)県庁舎サーバ室にサーバを構築する場合の二通を提出すること。

(2) 保守運用費用

システム維持管理に関する保守（クラウド利用料、システム改修対応、操作研修、コールセンター等）5年間の費用を見積もること。（(1)の導入費用に含まれるものを除く。）

12 その他

- (1) 本業務に関して入手した情報は、栃木県に無断で使用したり第三者に漏らしたりしてはならない。
- (2) 新たに作成された成果物の著作権は栃木県に帰属するものとする。
- (3) 本仕様書は提案依頼書の内容と一部異なることがある。

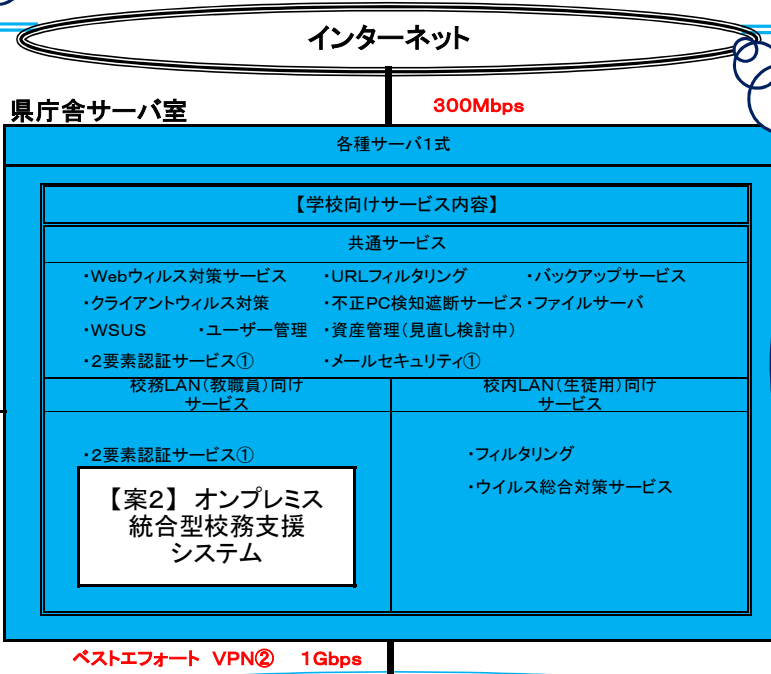
ネットワーク構成図 (次期システム概要)

【将来】
クラウド化

統合型
校務支援
システム

データセンター
【案1】

統合型
校務支援
システム



- 一部クラウドサービス
- Office365(グループウェア、Webメール)
 - メール一斉配信
 - ホームページについて

- 1 栃木県立学校情報提供システム【86サイト】
 - 県立学校
- 2 栃木県教育団体情報提供システム【35サイト】
 - 栃木県高等学校教育研究会 10団体
 - 栃木県高等学校文化連盟 25団体
- 3 栃木県学習情報提供システム【11サイト】
 - センターホームページ
 - 幼児教育センター
 - 図書室
 - とちぎレインボーネット
 - とちぎかがやきネット
 - とちぎ子どもの未来創造大学

- 算数・数学e学びの森
- eラーニング研修用サイト
- とちぎ学びの社 for Teachers
- とちぎふるさと学習
- 教材研究の広場
- とちぎ学びの社 アンケートシステム
- カリキュラムセンター

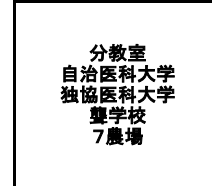
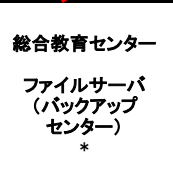
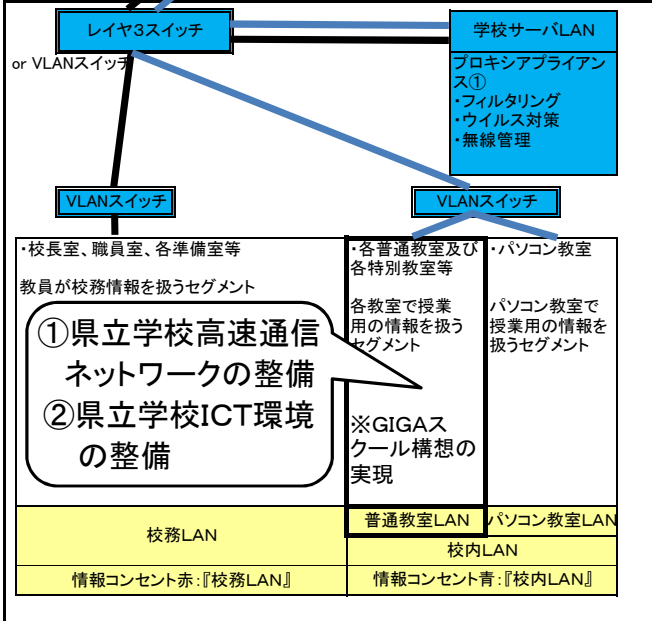


ベストエフォート
VPN(回線2重化) 1Gbps

ベストエフォート
1Gbps

ベストエフォート
VPN(回線2重化) 1Gbps(VPN)

各県立学校



- H30.9更新 おおりのネットのポイント
- ①セキュリティシステムの強化
 - 2要素認証
 - メールセキュリティ対策
 - 回線2重化
 - ②効率的なシステムの構築
 - メール/グループウェア、公開用Web等のクラウド化
 - 回線の増強